

八剣山で女性が遭難死

令和2年7月5日（日）、札幌市南区の八剣山（標高498メートル）に日帰りの予定で入山した女性（79歳）が、山頂付近を下山中、登山道から滑落して亡くなりました。

八剣山は、札幌近郊で手軽に登山ができる山として、多くの登山者が訪れますが、過去5年の間に3人（平成28年5月22日、平成28年9月27日、平成30年10月21日）の方が亡くなっているほか、毎年、負傷を伴う遭難が発生しております。



登山道の状況

「八剣山」は、短時間で登頂できる初心者向けの山として紹介されていますが、山頂付近はその名のとおり、切り立つ岩山となっています。

登山道も狭く、急斜面や岩場が多いことから、滑落の危険もありますので、十分に注意する必要があります。